

# 港湾事業特別会計

問い合わせ：留萌市地域振興部経済港湾課港湾振興係  
(Tel 0164-42-1840)

## 総括

留萌港は、旭川市を中心とした上川・留萌・空知地域の産業・生活を支える物流拠点として重要港湾に指定されています。留萌港では、一度に大量の貨物を輸送することができる大量低コスト輸送に対応すべく、三泊地区に－12m岸壁を整備しており、現在では3万トン級の大型船舶が入港しています。

また、大規模地震に備えて耐震強化岸壁として整備していることから、震災時における救援物資の受入れが可能であり、防災拠点としても大きな役割を担っています。

留萌港における主な輸出入取扱い貨物は、石炭、石油製品、アスファルト及び原木で、平成29年の輸出入貨物は47万トンとなり、前年と比較して6万トンの減少となりました。

輸入については石油製品が1万トン増加しましたが、石炭の輸入が7万トン減少となり、輸出については米の輸出がなかったため0.2万トンの減少となっています。

## 収入

(単位：千円、%)

①港湾使用料は港湾施設用地使用料の減により、前年度を下回りました。

②繰入金は、収入不足のため一般会計より補てんしているものです。

③市債(借金)は、資本費の平準化のために発行しています。

予算科目	平成29年度				平成28年度		平成28年度決算との比較	
	予算額	決算額A	構成比	予算との比較	決算額B	構成比	C(A-B)	C/B
① 港湾使用料	57,475	59,192	29.5	1,717	59,971	33.0	△779	△1.3
② 繰入金	89,565	84,240	42.1	△5,325	72,581	39.9	11,659	16.1
③ 市債	48,000	48,000	24.0	0	47,000	25.8	1,000	2.1
④ 諸収入	9,701	8,757	4.4	△944	2,369	1.3	6,388	激増
合計	204,741	200,189	100.0	△4,552	181,921	100.0	18,268	10.0

## 支出

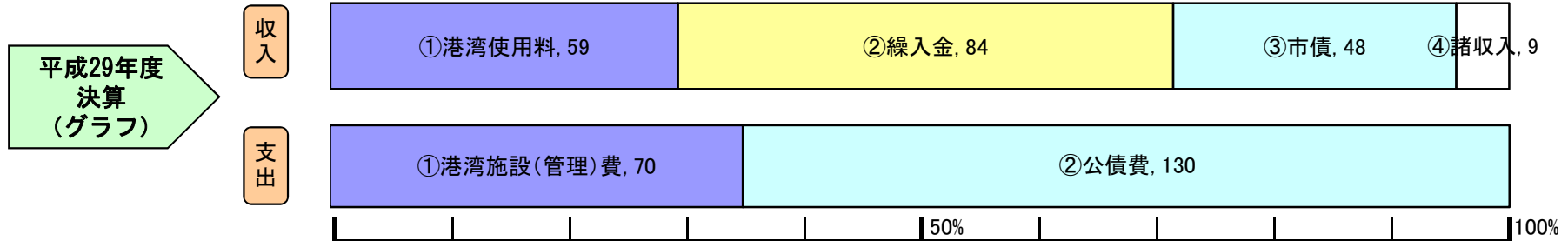
(単位：千円、%)

①港湾施設(管理)費は、緊急を要する施設の修繕があったことから、前年度を上回りました。

②公債費は、過去に借りた市債(借金)の返済分です。

予算科目	平成29年度				平成28年度		平成28年度決算との比較	
	予算額	決算額A	構成比	予算との比較	決算額B	構成比	C(A-B)	C/B
① 港湾施設(管理)費	73,902	70,361	35.1	△3,541	53,858	29.6	16,503	30.6
② 公債費	129,839	129,828	64.9	△11	128,063	70.4	1,765	1.4
③ 予備費	1,000	0	0.0	△1,000	0	0.0	0	0.0
合計	204,741	200,189	100.0	△4,552	181,921	100.0	18,268	10.0

(単位: 百万円)



### 平成30年度執行状況 (9月30日現在)

#### 収入

港湾使用料は、港湾施設（土地）の使用料、船舶給水使用料、引船使用料などで、収入率は約64.9%となっています。  
繰入金と市債は、年度末に収納するため、10月の時点での収入はありません。

(単位: 千円、%)

予算科目	平成30年度収入状況		
	予算額	収入済額	収入率
①港湾使用料	58,353	32,386	55.5
②繰入金	79,172	0	0.0
③市債	48,800	0	0.0
④諸収入	0	0	0.0
合計	186,325	32,386	17.4

#### 支出

港湾施設（管理）費は、人件費や委託料、燃料費、光熱水費の支払いなどに執行されています。  
公債費は年2回の市債（借金）の返済があり、9月から10月にかけての1回目の返済を予定通り執行しています。

(単位: 千円、%)

予算科目	平成30年度支出状況		
	予算額	支出済額	執行率
①港湾施設(管理)費	55,972	17,695	31.6
②公債費	129,353	11,141	8.6
③予備費	1,000	0	0.0
合計	186,325	28,836	15.5